

施設等利用費請求書（償還払い） 預かり保育利用者 記載例

請求日、請求者氏名、請求額については訂正は不可となりますので、間違えた場合は書き直しをお願いいたします。それ以外の箇所を訂正する場合は、必ず二重線を引いて訂正印（シャチハタ印は不可。請求者欄に押印する印鑑）を押してください。

裏面の5及び6以外は空欄のないようにご記入ください。

請求日 令和 2年4月10日

(例) 提出期間の5日から20日までの間の提出日を記載してください(例: 令和2年4月10日)。

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

請求期間: 【令和 2 年 1 月～令和 2 年 3 月分】

私は、子ども・子育て支援法第11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、

請求する期間(例: 1月、2月分の場合は「令和2年1月～令和2年2月分」、1月のみの場合は「令和2年1月～令和2年1月分」)を記載してください。

請求者(振込先口座名義人)となる保護者の情報を記載してください。シャチハタ以外の印鑑を押してください。

1. 施設等利用給付認定児童

フリガナ	ウツノミヤ タロウ	生年月日	昭和63年 10 月 1 日
氏名	宇都宮 太郎	現住所	宇都宮市旭1-1-5
	※振込先は申請者名義の口座です	連絡先	028-123-4567

認定児童の情報を記載してください。認定番号は支給認定証(新2号又は新3号認定のもの)に記載の番号を記載してください。

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	1234567899
生年月日	平成 27 年 9 月 9 日	フリガナ	ウツノミヤ ハナコ
請求期間の間の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 現住所又は市内転居 <input type="checkbox"/> 市内へ転入した <input type="checkbox"/> 市外へ転出した	氏名	宇都宮 花子
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入		年 月 日	

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について

フリガナ	〇〇ヨウチエン	在籍している施設について記入してください。所在地欄は、宇都宮市内施設を利用している場合は空欄で構いません。
施設名称	〇〇幼稚園	
請求期間の間の在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍 <input type="checkbox"/> 途中入園した <input type="checkbox"/> 途中退園した	
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入		年 月 日

4. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
〇〇 銀行・信用金庫 〇〇 支店	口座番号	1 2 3 4 5 6 7
農協・信用組合 出張所	口座名義(カタカナ)	ウツノミヤ タロウ

※1 申請者と口座名義が異なる振込先の場合は、振込先の金融機関をご記入ください(ゆうちょ銀行等含む)。

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2)

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話
②	フリ		所在地	〒
	施設・事業名			電話
③	フリ		所在地	〒
	施設・事業名			電話
④	フリガナ		所在地	〒
	施設・			電話

預かり保育及び教育時間の合計が8時間未満又は開所日数が年間200日未満の施設に在籍している方は他の施設を利用した場合御記入ください。
施設において上記条件を満たしている場合は対象外のため記入しないでください。
在園施設以外を請求可能な施設であるかどうかについては、市ホームページを確認するか、市保育課又は在園施設にご確認ください。

- ①「施設に支払った金額(a)」欄には施設に支払った金額のうち、預かり保育料（提供証明書の費用欄に記載のある金額）をご記入ください。
- ②「利用日数」欄には提供証明書の利用日数に記載のある日数をご記入ください。
- ③「対象額(b)」欄には上記利用日数×450で計算した金額をご記入ください。
- ④「aとbの金額の低い方を記入(c)」欄には①と③で記入した金額の低い方の金額をご記入ください。
- ⑤「認可外保育施設等に支払った金額(d)」欄には、在園施設の預かり保育以外を請求可能な施設に在園している方で利用した場合はご記入ください。
- ⑥「請求額」欄には④で記入いただいた金額をご記入ください。在園施設以外を利用可能な場合は※5を参考に記入ください。

6. 在籍園の預かり保育事業

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和2年1月	9,000円	15日	6,750円	6,750円	円	6,750円
令和2年2月	9,000円	20日	9,000円	9,000円	円	9,000円
令和2年3月	8,500円	19日	8,550円	8,500円	円	8,500円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円

※3 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付して下さい。

※5 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。